

こゆりこども園で 『豆まき』

節分の2月3日、こゆりこども園で豆まきが行われました。

当日は豆まきの由来が紙芝居で説明された後、ひまわり組の園児4人がステージ上で自分の心の中の退治したい鬼を発表し、豆まきの歌を全員で歌いました。その後園長先生が豆をまくと、園児らは大はしゃぎで豆を拾っていました。最後には赤鬼と青鬼が登場し、園児らは鬼の迫力に負けないよう「鬼は外！」と大きな声で豆を投げ、鬼を退治しました。

1. 豆まきの紙芝居に夢中／2. 自分の心の中の退治したい鬼を発表／3～7. 園長先生のまく豆を楽しく拾う園児／8～9. 突然の鬼の登場にびっくり！



夏季交流以来の再会 ニュースポーツなどを体験

豊間小と西小の児童が交流

いわき市豊間小と西会津小の5年生による冬季交流が1月17日から18日にかけて町内などで行われ、児童らが夏季交流以来の再会を喜びました。今年は積雪が無かったため、雪遊びはできませんでしたが、児童らは会津自然の家でニュースポーツや星空観察を行ったり、語り部による会津の民話を聞くなど、楽しい時間を過ごしました。2日目はさゆり公園体育館でウォーキングサッカーを体験し、初めての「歩くサッカー」に苦戦しながらも、みんなでゲームを楽しみました。夏と冬の交流を通し、児童らの友情はさらに深まったようでした。



冬季交流を通しさらに交流を深めた両校の児童ら

鈴木会長らを講師に 笑顔でジョセササイズ

西会津高でジョセササイズ講習会

西会津高校で1月28日、ジョセササイズ講習会が開かれました。当日は日本ジョセササイズ協会会長の鈴木孝之さんと副会長の矢部佳宏さんを講師に迎え、1年生を対象に講義と演習を行いました。生徒らは協会の成り立ちを楽しく学んだ後、ウォーミングアップの体操を行い、実際に除雪器具を使いジョセササイズの演習を体験しました。生徒は終始笑顔で演習に取り組み、ジョセササイズに興味津々の様子でした。



講義と演習を行った生徒らと日本ジョセササイズ協会会長の鈴木さん(写真右)と副会長の矢部さん(左)(写真提供:西会津高校)